

様式第 2-2 号（病院等の管理者からの提供に係る申出文書）

〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県知事様

提供依頼申出者として、施設代表者の職・氏名を記載する。

〇〇大学医学部附属病院

病院長 〇〇 〇〇

千葉県がん情報又は匿名化が行われた千葉県がん情報の提供の場合は、[ ] 内の根拠条文の記載は省略する。

都道府県がん情報  
千葉県がん情報

の提供の請求について

このことについて、〔がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年法律第 111 号）第 20 条の規定により、〕別紙のとおり当《病院等名称》から届出がされたがんに係る

都道府県がん情報  
千葉県がん情報

の提供について申請します。

該当する情報を記載する。都道府県がん情報と千葉県がん情報両方にまたがる場合は「及び」で併記する。

※本様式は、添付する他の資料（研究計画書、契約書等）と合わせて、2 部提出すること。

※情報提供後に申出内容に変更があった場合は、本様式に合わせて関係する添付資料（研究計画書、公表する集計様式等）を、速やかに 2 部提出すること。

## 1 情報の利用目的

がんに係る調査研究のための場合は、具体的に利用目的を記載すること。

・院内がん登録のため

院内がん登録か、がんに係る調査研究か、該当する方を選択して記載する。

・がんに係る調査研究のため

添付： 研究計画書等

生存確認情報等を利用して当該病院等で実施予定の調査研究をすべて記載する。

## 2 利用者の範囲（氏名、所属、職名）

添付： 様式第 2-3 号及び誓約書

添付： 調査研究の一部を委託している場合は、委託契約書又は様式第 4-2 号

統括利用責任者と事務担当者は必ず記載する。

《院内がん登録のため》

氏名	所属機関	職名	役割
〇〇 〇〇	〇〇大学医学部附属病院診療情報管理課	課長	統括利用責任者
〇〇 〇〇	〇〇大学医学部附属病院診療情報管理課	診療情報管理士	入力作業 事務担当者
〇〇 〇〇	〇〇大学医学部附属病院診療情報管理課	診療情報管理士	入力作業

全ての利用者分、表を追加すること。

利用する登録情報及び調査研究方法と照らし、具体的な役割とそれに対応する者をすべて記載する。

《〇〇がんに係る調査研究のため》

氏名	所属機関	職名	役割
〇〇 〇〇	〇〇大学医学部	教授	分析結果解釈助言
〇〇 〇〇	〇〇大学医学部	助教	統括利用責任者 分析方法助言 事務担当者
〇〇 〇〇	〇〇大学医学部	大学院生	分析

全ての利用者分、表を追加すること。

所属機関が複数ある場合は、すべての所属機関及び所属する機関における職名又は立場を記載すること。

3 利用する情報の範囲

診断年次 2016年

情報を利用して実施する予定の調査研究方法について、具体的に記載する。

4 調査研究方法（院内がん登録のための場合は省略可）

利用目的ががんに係る調査研究のための場合は、具体的に調査研究方法を記載すること。

□ 添付： 集計表の様式案等

利用する登録情報と調査研究方法の関係を明確に記載する。統計分析を目的とする場合は、実施を予定している統計分析手法及び分析に利用する登録情報等を具体的に記載する。

※1 集計表の作成を目的とする調査研究の場合

作成しようとしている集計表の様式案を添付する。

※2 統計分析を目的とする調査研究の場合

実施を予定している統計分析手法を具体的に記述する。

5 利用期間

必要な限度の利用期間を記載すること

調査研究成果の公表時期から逆算して必要十分な期間を設定すること。ただし、提供日から5年経過後の年末までが限度。

20XX年〇月〇日まで又は提供を受けた日から5年を経過した年の12月31日までの期間の短い方

本県では特例の15年は認めていない。

6 利用場所、利用する環境、保管場所及び管理方法

利用者の安全管理措置に基づき、具体的に記載すること。

ア 情報の利用場所

利用場所が複数ある場合は、すべて記載すること。

〇〇大学医学部附属病院診療情報管理課院内がん登録室

〇〇大学医学部公衆衛生学講座第一研究室

〇〇大学医学部公衆衛生学講座サーバ管理室

〇〇大学医学部内科学講座研究室

イ、ウ、エの各項目を満たす条件を整えて☑するとともに、下欄に具体的に記載する。

イ 情報の利用場所の組織的、物理的及び技術的安全管理措置状況について

（以下、満たす項目に☑を付すこと）

（組織的）

\*☐ 統括利用責任者は、個人情報漏洩等の事故発生時の対応手順を、整備している。

院内がん登録のための場合、\*は代替措置を講じることも可。代替措置を別紙（任意様式）で記載する。

(具体的に記載)

(物理的)

- \*  個人情報の利用場所及び保存区画は、他の業務から独立した部屋である。
- \*  利用責任者は、利用場所への入室を許可する者の範囲を明らかにしている。
- \*  利用責任者は、利用場所の入退室時の手続きを明らかにしている。
- \*  機器類（プリンタ、コピー機、シュレッダなど）は、他の業務と共用せず、利用場所内に設置している。
- \*  個人情報の保存区画の施錠は、前室と利用場所等、二重にしている。

(具体的に記載)

ウ 情報の利用時の電子計算機等の物理的及び技術的安全管理措置状況について

(技術的)

- システム管理者によって管理されている不正侵入検知・防御システム及びウイルス対策機能のあるルータで接続されたネットワーク環境を構築している。
- 情報を取り扱う PC 及びサーバは、ログインパスワードの設定を行っている。
- ログインパスワードを 8 桁以上に設定し、第三者が容易に推測できるものは避けている。
- ログインパスワードを定期的に変更し、以前設定したものの使い回しは避けている。
- ログインパスワードを第三者の目につくところにメモしたり、貼付したりしていない。
- 外部ネットワークと接続する電子媒体（USB メモリ、CD-R など）を、情報を取り扱う PC 等に接続する場合は、ウイルス等の不正なソフトウェアの混入がないか、最新のウイルス定義パターンファイルを用いて確認している。
- 情報を取り扱う PC 等は、安全管理上の脅威（盗難、破壊、破損）、環境上の脅威（漏水、火災、停電）からの保護にも配慮している。
- \*  個人情報を取り扱う PC 等は、スタンドアロン又は物理的若しくは論理的に外部ネットワークから独立した有線の環境である。
- \*  個人情報を取り扱う PC 及びサーバは、生体計測＋ID・パスワード等の 2 要素認証としている。
- \*  情報を取り扱う PC 及びサーバにチェーン固定等の盗難防止策を講じている。

(具体的に記載)

エ 情報、中間生成物及び成果物を保存する媒体の種類及びその保管場所並びに保管場所の組織的、物理的及び技術的安全管理措置状況について  
(物理的)

- 情報を含む電子媒体及び紙媒体を保管する鍵付きキャビネット等を整備している。
- 情報を保存するロッカー、キャビネットは、施錠可能な利用場所に設置している。

(具体的に記載)

7 調査研究成果の公表方法及び公表予定時期 (院内がん登録のための場合は省略可)

20XX年4月頃 ○○がん学会学術集会にて発表予定

20XX年10月頃 ○○がん学会雑誌に論文投稿予定

20XX年3月頃 ホームページにて公表予定

8 情報等の利用後の処置

情報の移送用の CD-R : 裁断

サーバ・コンピュータ内の情報及び中間生成物 : 物理削除

試行的に作成した集計表や中間分析結果等の中間生成物の印刷物 : 溶解

9 その他

事務担当者及び連絡先等を記載する。

他、必要事項があれば記載する。

事務担当者 : ○○大学医学部附属病院診療情報管理課

がん登録担当 ○○ ○○ (診療情報管理士)

Tel : (内線 )

e-mail :